

【校訓】

明朗・自治・創造

1 学校教育目標

「人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する。」

2 目指す生徒像

- ・相手の立場をよく理解し、互いに高め合おうとする生徒
- ・感謝の気持ちを持ち、社会に奉仕できる生徒
- ・夢や目標を持ち、学ぶ楽しさのわかる生徒

3 目指す学校像

- ・学校と地域が目標やビジョンを共有する地域と共にある学校
- ・すべての生徒の心の居場所となる明るく活気のある学校
- ・教職員のチーム力を発揮し、未来に向けて前進する学校

4 目指す教師像

- ・総合的人間性が豊かで社会に信頼される教師
- ・常に自己を磨き、未来を拓く教師

5 努力目標

『規律ある自由』

『L・O・V・E法則によるコミュニケーション』

- ・Listen 人の話を聞こう
- ・Open 心を開こう
- ・Voice 声に出そう
- ・Enjoy 楽しもう

6 重点項目

(1) 学習指導の充実

- ・対話的な学びによるわかる授業の創造
- ・指導と評価の一体化と評価方法の工夫
- ・ICTを活用した授業改善と家庭学習の定着

(2) 特別活動と道徳教育の充実

- ・道徳研究の実践と授業力向上
- ・地域に開かれた道徳授業の実施
- ・キャリア教育の充実と個に応じた進路指導

(3) 不登校対策

- ・不登校生徒全てに寄り添った支援と多様な学びの場の確保
- ・ICTを活用した健康観察により、心や体調の変化の早期発見
- ・不登校対策チームによるアセスメントとスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに加え、福祉、医療、司法、行政との連携強化

(4) 特別支援教育の充実

- ・特別な支援を必要とする生徒の自立と社会参加に向けたキャリア教育・就労支援の推進
- ・特別支援教育コーディネーターとの情報交換の推進
- ・通級による指導の充実
- ・障がいのある生徒と障がいの無い生徒による交流と共同学習による相互理解

(5) 安全・安心な学校づくり

- ・防犯教育と不審者対策の充実
- ・心肺蘇生、AED研修の実施
- ・「自助・共助・公助」に基づく学校と地域が連携協力した防災教育

(6) 生徒理解に基づく生徒指導

- ・生徒の内面理解と全教職員の共通理解による、いじめ防止、早期発見、早期対応、早期解決
- ・体罰をはじめとしたあらゆるハラスメントの根絶
- ・情報化（スマホ・携帯）への敏速な対応
- ・家庭、地域、関係機関との連携強化
- ・「L・O・V・E」法則による豊かなコミュニケーション能力の育成

(7) 学校教育啓発活動の充実

- ・オープンスクールなど地域に開かれた学校
- ・PTA会員相互の研修と交流会の充実
- ・学校運営協議会による地域教育力の向上

(8) 教職員の働き方改革

- ・ワークライフバランスの実現
- ・校務支援ソフトと共有フォルダの活用による業務改善

7 経営方針

(1) 全教職員がすべての生徒と深く関わる

- ・「生徒のいるところに教師あり」の理念もと多くの時間を生徒と共有し信頼関係を築く
- ・アンテナを高くし、いじめ、問題行動の早期発見、早期解決に努める

(2) 自ら学ぶことに喜びをもつ教育活動を行う

- ・兵庫型学習システムの活用により、確かな学力の向上を図る
- ・主体的・対話的で深い学びへの協働的な学びと授業改善。
- ・ICTを活用した個別最適な学びの推進

(3) 家庭・地域の連携を密にする

- ・学校公開、ホームページ、通信等を通じて開かれた学校を目指す
- ・地域に貢献し地域の中の学校を目指す
- ・学校運営協議会による地域ともにある学校づくりに努める